

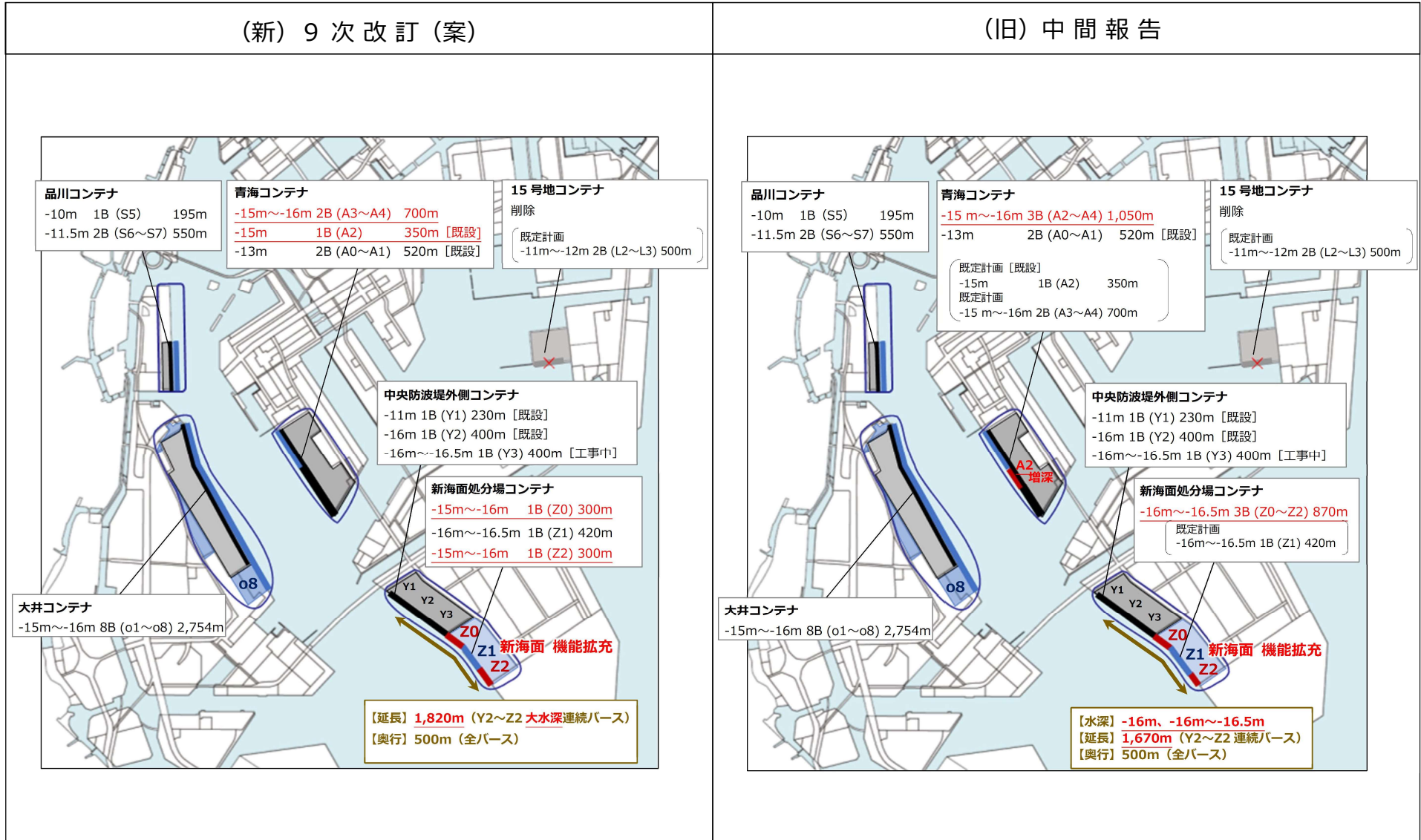
## 東京港第9次改訂港湾計画（中間報告）からの変更点 新旧対応表（案）

| No. | 本文頁                      | (新) 9次改訂 (案)   | (旧) 中間報告  | 変更の理由   |
|-----|--------------------------|--|---|---|
| 1   | P8                       | <p>東京港への国際基幹航路の寄港を<u>維持</u>するためには、国際フィーダー輸送等を活用した集貨による貨物量の確保とともに、船舶大型化に対応した施設整備が求められている。</p> <p>加えて、中国から東南アジア地域への生産拠点の南下等に伴う東南アジア航路における取扱貨物量の増加や、船舶の大型化への対応も求められている。</p> | <p>東京港への国際基幹航路の寄港を<u>維持・拡大</u>するためには、国際フィーダー輸送等を活用した集貨による貨物量の確保とともに、船舶大型化に対応した施設整備が求められている。</p> <p>加えて、中国から東南アジア地域への生産拠点の南下等に伴う東南アジア航路における取扱貨物量の増加や、船舶の大型化への対応も求められている。</p> | <p>東京港においては、近年、中国から東南アジア地域への生産拠点の南下等に伴い、東南アジア航路の貨物量が急激に増加していることから、この貨物需要や船舶の大型化への対応を図る。</p> |
| 2   | P14<br>及び<br>概要版<br>P2、4 | <p>国際基幹航路の<u>維持</u>や<u>増加する東南アジア航路への対応</u>、国際フィーダー航路網の充実</p>   | <p>国際基幹航路の<u>維持・拡大</u>や国際フィーダー航路網の充実</p>  | <p>国際基幹航路については、船舶の大型化等により、近年、航路数が減少しており、当面は貨物量が過去最大年の寄港数に回復させていく。</p>                       |
| 3   | P15<br>P21               | <p>ユーザーに選ばれ国際競争力が高く使いやすい港に進化するため、国際基幹航路の<u>維持</u>や<u>増加する東南アジア航路への対応</u>、国際フィーダー航路網の充実・積替機能の強化を図るとともに、増加するコンテナ貨物、船舶の大型化に対応した新たな埠頭を整備し、既存埠頭を再編整備する。</p>                   | <p>ユーザーに選ばれ国際競争力が高く使いやすい港に進化するため、国際基幹航路の<u>維持・拡大</u>や国際フィーダー航路網の充実・積替機能の強化を図るとともに、増加するコンテナ貨物、船舶の大型化に対応した新たな埠頭を整備し、既存埠頭を再編整備する。</p>  |   |

| No. | 本文頁                    | (新) 9次改訂 (案)   | (旧) 中間報告   | 変更の理由  |
|-----|------------------------|--|--|--|
| 4   | P21<br>及び<br>概要版<br>P4 | <p>[計画の内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>新海面処分場コンテナ埠頭の機能拡充</b><br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Z0、Z2 (<b>水深-15m~-16m、延長 600m</b>) 【今回計画】<br/>               (※Z0:300m、Z2:300m)</li> <li>・Z1 (水深-16m~-16.5m、延長 420m) 【既定計画】</li> </ul> </li> <li>・新規埠頭計画に伴い、既定計画である<br/>           15号地コンテナ埠頭計画を削除 【今回計画】</li> <li>○ <u>青海コンテナ埠頭の機能拡充</u><br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>岸壁増深 (A3~A4)</u> 【既定計画】</li> </ul> </li> <li>○ 大井コンテナ埠頭の機能拡充<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岸壁増深・拡張 (o8等) 【既定計画】</li> </ul> </li> <li>○ 品川コンテナ埠頭の機能拡充<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岸壁増深・拡張 【既定計画】</li> </ul> </li> </ul> | <p>[計画の内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>新海面処分場コンテナ埠頭の機能拡充</b><br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Z0、Z2 (<b>水深-16m~-16.5m、延長 450m</b>) 【今回計画】<br/>               (※Z0:300m、Z2:150m)</li> <li>・Z1 (水深-16m~-16.5m、延長 420m) 【既定計画】</li> </ul> </li> <li>・新規埠頭計画に伴い、既定計画である<br/>           15号地コンテナ埠頭計画を削除 【今回計画】</li> <li>○ <u>青海コンテナ埠頭の一部増深</u><br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>A2 (水深-15m、延長 350m) の水深を-15m~-16mに増深</u> 【今回計画】</li> </ul> </li> <li>○ 大井コンテナ埠頭の機能拡充<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岸壁増深・拡張 (o8等) 【既定計画】</li> </ul> </li> <li>○ 品川コンテナ埠頭の機能拡充<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岸壁増深・拡張 【既定計画】</li> </ul> </li> </ul> | <p>新海面 Z0、Z2 については、主として東南アジア航路における貨物需要の増大への対応を図ることとし、同航路の大型船に対応した水深・延長とするため、Z2 の延長を 300m に延伸する。</p> <p>青海 A2 については、現在の機能を維持する。</p> |
| 5   | P22<br>及び<br>概要版<br>P4 | 別紙のとおり   |  |  |
| 6   | P38                    | 別紙のとおり   |  | 埠頭計画の変更等に伴い、水域施設計画を変更する。   |

| No. | 本文頁 | (新) 9次改訂 (案)  | (旧) 中間報告  | 変更の理由  |
|-----|-----|---|---|--|
| 7   | P18 | クルーズ客船や大型クルーザー、水上交通（舟運）等の多様な船舶の寄港・回遊要請に対応するため、客船等の <u>円滑かつ安全な</u> 受入機能の確保や官民連携による船着場の拡充などを図る。   | クルーズ客船や大型クルーザー、水上交通（舟運）等の多様な船舶の寄港・回遊要請に対応するため、客船等の受入機能の確保や官民連携による船着場の拡充などを図る。   | (パブリックコメントへの対応)<br><br>多様な船舶の寄港・回遊要請への対応について、安全面の確保も重要であるため          |
| 8   | P44 | このため、東京都は学生・一般向けの東京港視察ツアーや <u>オンライン現場見学会</u> の開催、東京臨海部広報展示室「TOKYO ミナトリエ」、SNS等を活用したわかりやすい情報発信など、東京港の必要性や魅力を分かりやすくPRするとともに、東京港における仕事の認知度・イメージの向上に取り組んでいく。 | このため、東京都は学生・一般向けの東京港視察ツアーの開催、東京臨海部広報展示室「TOKYO ミナトリエ」、SNS等を活用したわかりやすい情報発信など、東京港の必要性や魅力を分かりやすくPRするとともに、東京港における仕事の認知度・イメージの向上に取り組んでいく。 | (パブリックコメントへの対応)<br><br>港の仕事の魅力発信や、港湾計画の理解促進の手段として、オンライン現場見学も実施していくため |

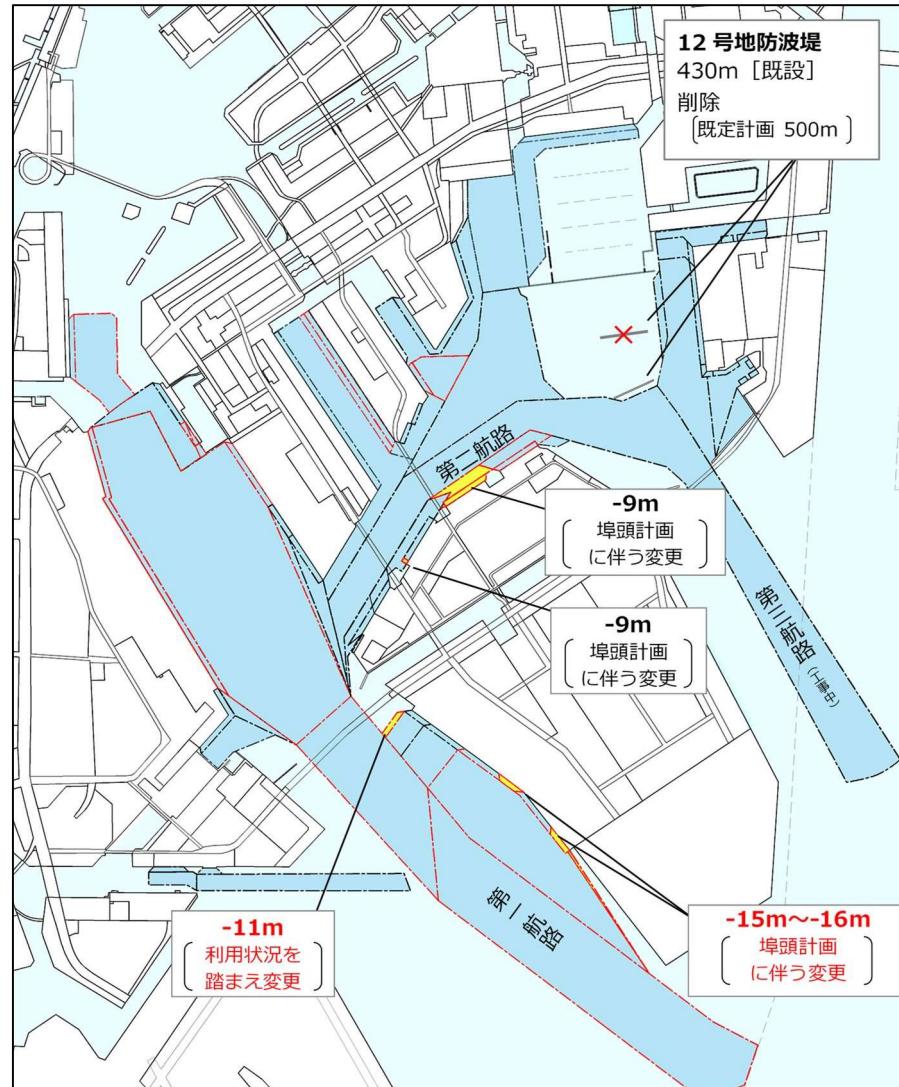
[ 変更理由 ( P22:外内貿コンテナ埠頭計画 ) ]



※ 概要版P4の外貿コンテナ埠頭計画図も同様に変更する

[ 変更理由 ( P38 : 水域施設計画 ) ]

(新) 9次改訂(案)



(旧) 中間報告

